



G7新潟財務大臣・
中央銀行総裁会議
関連の取り組み

[概要編]

CHAPTER 02

1 開催の支援と新潟の魅力発信

1 ボランティアの活躍

期間

2023年(令和5年)5月10日(水)～14日(日)

場所

朱鷺メッセ(プレスセンター、歓迎レセプション)、新潟駅、新潟空港、市内ホテル(新潟グランドホテル、新潟東映ホテル、ホテルイタリア軒)、オプションツアー同行先

新潟を訪れる会議関係者のおもてなしを行うボランティアを募集しました。82人が観光・交通案内、日本酒・農産品のPRなどの活動を行いました。



新潟駅、新潟空港で情報提供するボランティア



各ホテルで情報提供するボランティア





プレスセンターにて、新潟産農産品や日本酒などのPRをするボランティア



歓迎レセプションでは、参加者を新潟の食・酒でおもてなし



オプションルツアーで活躍するボランティア



2 会場展示・装花

場所 朱鷺メッセ1階正面玄関、2階エスプラナード・アトリウムなど

歓迎と新潟の魅力発信をコンセプトに会場展示・装花でPRしました。

展示(エスプラナード、アトリウム)



大型グラフィックとモニター、北前船や住吉祭の纏(まとい)でみなとまち新潟を紹介*



北前船のレプリカを展示



住吉祭の纏の実物を展示

※財務省提供



250インチの大型ビジョンで佐渡島の金山の世界遺産登録推進について紹介



錦鯉のプールを2つ設置



プールを泳ぐ錦鯉



マンガのコマのようなデザインで新潟のマンガ・アニメ文化を紹介



県内蔵元の日本酒を紹介*

*財務省提供



新潟の産業を実物も展示して紹介



新潟の伝統工芸品を展示



十日町友禅の振袖



防災産業クラスター形成事業のウォーターチェンジャー実機



百年物語の実物展示



新潟県・新潟市の概要を映像と写真で紹介



24畳の迫力ある白根大鳳の展示

プレスセンター(展示ホールA)



新潟の四季を映像と美しい写真で紹介*



佐渡島の金山の紹介と新潟の観光地を体験できるVRドーム

※財務省提供

装花



アザレアで会議関係者をお出迎え(交通広場)



新潟の花であるチューリップを中心とした装花(1階正面玄関)



和をイメージした装花(1階エントランスホール)



各国の花で平和を表現した装花(1階展示ホールB)

知事・市長による事前視察

会議前日の5月10日(水)に花角新潟県知事及び中原新潟市長が会場の事前視察を行いました。



3 プレスセンターにおけるおもてなし

1. 地元グルメ(食事)

日時 2023年(令和5年)5月12日(金)11:00~13:00、17:30~19:30
13日(土)11:00~13:00

2. 地酒、米菓等

期間 2023年(令和5年)5月10日(水)~13日(土)

場所 朱鷺メッセ1階展示ホールA(プレスセンター)

協議会から報道関係者に地元グルメや地酒・米菓等を提供し、新潟を感じていただきました。

① 地元グルメ(食事)

5月12日(金)昼食



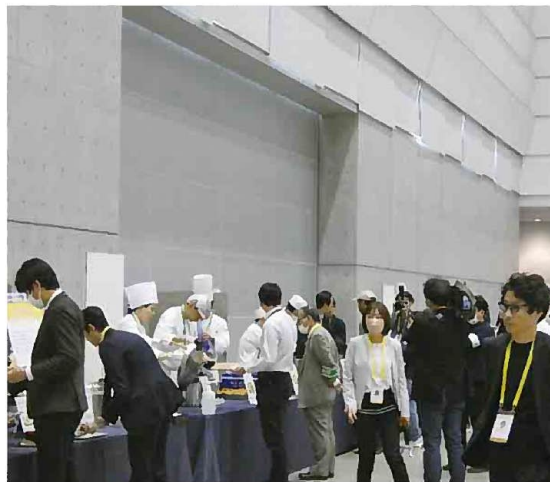
実演でのふりかけ蕎麦の提供



新潟みかづきイタリアン



田上町のたけのこの煮物



多くの報道関係者が食事を堪能



ベジタブルサンド



ヤスダヨーグルト



魚沼産ふのり蕎麦、新潟たれカツ丼



紹介パネル

5月12日(金)夕食



新潟名物カレー味の鶏のから揚げ



新発田産アスパラガスのサラダ



長岡生姜醤油ラーメンの提供



郷土料理のっぺ



柏崎さばサンド



越後姫

5月13日(土)昼食



彩り弁当・ベジタブル弁当の提供



彩り弁当の内容

② 地酒、米菓等



新潟の米菓などを提供



土産として新潟清酒を頒布

4 協議会からの贈り物

会議の記憶や新潟での思い出を心に留めてもらうため、参加国・国際機関等の代表らに記念品を贈呈しました。

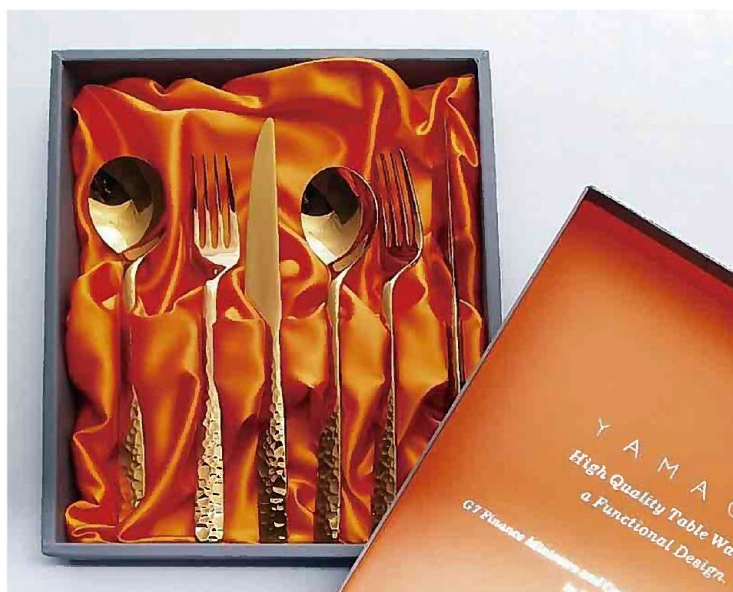
参加国・国際機関等の代表への記念品



花角知事贈呈記念品
(まどろむ酒器 桜・花火、ストロー×マドラー「Titanium Straler チタンストラー」6本セット、アイスクリームスプーン2本セット)



中原市長贈呈記念品
(新潟漆器「藤銀塗・角皿」)



【参考】鈴木大臣・植田総裁贈呈記念品
(スプーン・フォーク・ナイフセット(ローズゴールド色)2組)

参加国・国際機関等の次官級への記念品

花角知事贈呈記念品
(まどろむ酒器 桜・花火)中原市長贈呈記念品
(新潟漆器「麿銀塗・丸皿」)【参考】鈴木大臣・植田総裁贈呈記念品
(スプーン・フォーク・ナイフセット(ミラー仕上げ)2組)

参加国・国際機関等の関係者への記念品



錦鯉タオル1枚、亀田縮風呂敷1枚



くい呑み2個セット(日本政府記念品)

報道関係者への記念品



錦鯉タオル1枚、亀田縮風呂敷1枚



5 ホテル客室でのおもてなし

実施日 2023年(令和5年)5月10日(水)～11日(木)

場所 参加国・国際機関等の代表(HOD)が宿泊したホテル客室

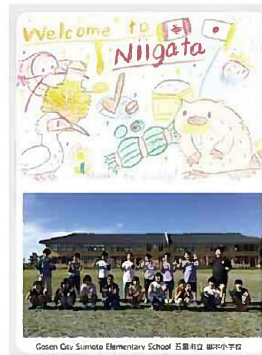
新潟訪問を歓迎するおもてなしとして、HODが宿泊したホテル客室において、県内の小中学生が手作りした「ウェルカムカード」や、新潟の春の味覚である特産品のイチゴ「越後姫」、少量ボトルの地酒「ひと飲み酒」を提供しました。



HODが宿泊したホテル客室において、フルーツに中原市長(協議会会長)からのメッセージカードと県内小中学生が作成したウェルカムカードを添えて、新潟への来訪を歓迎記念品及びウェルカムドリンクも配置
ホテルオークラ新潟(左)、ホテル日航新潟(中央)、ANAクラウンプラザホテル新潟(右)



カード作成の様子(小千谷市立吉谷小学校)



Gissen City Sumoto Elementary School 五里村 吉谷小学校



Mitsue City Inamachi Elementary School 越前町 中野小学校



カード作成の様子(新潟市立白根小学校)



Niigata City Tonano Elementary School 新井町 鳥居小学校



Niigata City Ajikawa Junior High School 朝日町 坂方中学校

ウェルカムカードの一例



県内55校で105枚のカードを作成し、客室で提供したほか、1枚のボードにして会場でも披露



ホテルフロント及びプレスセンターに市民団体等が制作した折り紙を持ち帰り用として配置し、新潟来訪を歓迎
ホテルオークラ新潟(左上)、ANAクラウンプラザホテル新潟(左下)、プレスセンター(右)



6 会場見学ツアー（アフターツアー）

日時 2023年（令和5年）5月13日（土） 14:00～15:05

場所 朱鷺メッセ

内容 本会議場、プレスセンター、会場展示、集合写真

市内小中学校、高校の児童・生徒37名に会議の様子やその成果、新潟の取り組みなどについて知ってもらうため、本会議終了後に会場見学ツアーを行いました。



HODと同じ場所での集合写真



本会議場の見学①



本会議場の見学②



プレスセンター見学



会場展示の見学①



会場展示の見学②

7 オプションツアー

実施日 2023年(令和5年)5月10日(水)・11日(木)・13日(土)・14日(日)

新潟の魅力をPRするために、代表団・報道関係者向けに無料のオプションツアーを実施しました。



ぼたん百種展示園にて牡丹を鑑賞する欧州中央銀行・ラガルド総裁ら



今代司酒造にて酒蔵見学をする欧州中央銀行・ラガルド総裁ら



笹祝酒造にて試飲を楽しむドイツ連邦銀行・ナーゲル総裁ら



新潟市歴史博物館にて説明を受けるドイツ連邦銀行・ナーゲル総裁ら



古町芸妓とお座敷遊びを楽しむ参加者



旧齋藤家別邸にて庭園鑑賞を楽しむフランス銀行・ヴィルロワ・ド・ガロ総裁ら



佐渡金山にてコースを巡る参加者



ラ・プラージュ (Ryokan 浦島内) にてフレンチコースを楽しむ参加者



錦鯉の里にて餌やり体験をする参加者



燕市産業史料館にて榎目入れ体験をする参加者

2 会議開催後の活動

1 開催記念パネル展

期間 2023年(令和5年)6月7日(水)～13日(火)

場所 朱鷺メッセ2階アトリウム

会議の概要をはじめ、会議期間中の会場内の様子や新潟の魅力PR、おもてなしの取り組みなどをパネルで紹介しました。



会場の様子①



会場の様子②



パネルを見る来場者



大型小判のフотスポット

2 会議結果報告（第3回総会）

日時 2023年（令和5年）6月9日（金） 14:00～

場所 朱鷺メッセ2階メインホール

協議会の第3回総会にあわせて、財務省より来賓を招き、会議の開催結果について、ご報告いただきました。



会場の様子



来賓の今村副財務官による報告

3 ボランティア意見交換会

日時 2023年(令和5年)6月24日(土) 10:30~11:40

場所 新潟市役所ふるまち庁舎4階402会議室

会議で業務に従事したボランティアの皆様にお集まりいただき、会議を振り返っての感想と次回につなげるためのご意見をいただきました。



意見交換会の様子



活動を振り返るボランティア



COLUMN 03 コラム

国際会合の誘致について

なぜ大規模国際会合を誘致するの？

- 新潟では、2008年G8労働大臣会合を皮切りに、2010年APEC食料安全保障担当大臣会合、2016年G7新潟農業大臣会合、2019年G20新潟農業大臣会合、そして、このたびのG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議と、これまでに5回の大規模国際会合の開催支援を行ってきました。
- 大規模国際会合の開催は、国内外に新潟の魅力を発信する絶好の機会であるとともに、宿泊施設や関係する民間企業等の受け入れ能力の向上などにも資するものです。
- 人口減少や地域間競争が激しくなる中、このような取り組みを継続していくことが、交流人口の拡大や経済の活性化につながり、新潟の拠点性の向上に寄与するものとして、新潟県・新潟市が連携して国際会合の誘致や開催支援に取り組んでいます。



協議会の役割

- G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会は、会議の成功に向けて、県民・市民とともに協力、支援を行うことを目的として、新潟県、新潟市のほか、経済・金融、食、インフラなど幅広い関係者からの参画を得て設立された団体です。
- 協議会の事務局を新潟市2023年G7サミット推進課に置き、国や関係機関と連携しながら、開催の周知や県民・市民の機運醸成、開催支援、新潟の魅力発信などに取り組みました。